

之ルが残されたる重要な問題である。

シンドロモド口下を著しく憲法草案の無産階級による所以を

大下に暴露したるのみならず、全国的無産階級による議院

の集約が慢々多くなり、阻止運動の勢力が増大し、ある一方

諸政黨の幹部は最初動搖に任切つて居た、諸君の反對

運動議院内の悪氣流に怖氣を付し、もはや修正無しには

この法案の通過困難なるを覺悟した、然し、多年苦闘の

賜にあつた、運動の現勢と著しい選挙後の無産階級

政治運動抬頭の將來に備へ、之れを第一歩に粉碎すため

には、彼等にとつて、憲法草案は絶対の必要がある。

此の目的のため、然るに反對運動者も殊に悪化して、いかに

巧みに修正仕舞ひかと、之れが諸政黨幹部の今や所望を

研み、ある所である、免れ角も院内の情勢が修正の

已むべからざるに至つた、云々、我等の運動の奏効を如

實に示すとは云へ、更にこの情勢に乗じて、一氣に修正現

と一蹴し、憲法草案の徹底的排撃を期しなればならぬ。

小川司法大臣は、委員會で説明し、曰く、汚動者、反對運動

は近頃下火になつた、之れは法案の性質を了解したからであ

らうと、諸君、果して然るか？

諸君、院の領袖は記者反對同盟の委員に語つて、此等

の院の委員に反對するに於ては、貴院は反對運動の

高調にあつたから、憲法草案を極力潰すから知らぬ、と。

諸君、以上のよきな情勢があるから、我々の運動の如何によ

つて、憲法草案を本會議上程前に棄つて去ることが出来

ると確信する。

憲法草案の運命は茲旬日に迫つて居る。吾等は、吾等は、吾等は、
衆を徹底的に棄つて、最後の奮闘を決定し、我々、
無産階級の完全なる捷利を把握すべく奮起せしむるなり、
大正十四年二月、
政治研究會、
究、
会